



2022年12月23日

一般社団法人ディレクトフォース
事務局長 高橋宜治
企業ガバナンス部会長 平井隆一

DF 会員の皆様へ 第 18 クール第 5 回（1 月度）月例セミナーへのお誘い

皆様、こんにちは。私達企業ガバナンス部会は、社外役員や顧問をされておられ更なる高みを目指す方、これから社外役員等を目指す方、自己研鑽して次の段階を探求する方などを対象に、レベルの高い講師陣をお招きして毎月セミナーを開催しております。

今回が第 18 クール(2022/9~2023/8)の 5 回目のセミナーとなります。昨年は 9 回全てオンラインで実施しましたが、本年はコロナの状況を見ながら、リアルも交えてのハイブリッド形式で実施しております。

今回は会社法改正や経済産業省のガバナンス関連の研究会等で幅広く活躍されている若手弁護士を講師にお招きして、社外取締役の役割と在り方をテーマにお届け致します。皆様奮ってご参加下さい。

第 5 回月例セミナーの開催要領

1. 日 時 : 2023 年 1 月 25 日 (水) 14:00~16:00
2. 場 所 : DF 事務所スタジオ 751+ZOOM のハイブリッド形式
3. テーマ : 「社外取締役の役割とその実践の在り方~最新の実務動向と共に~」
4. 講師 : アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
パートナー弁護士 塚本 英巨氏 (つかもと ひでお)

5. 講演概要：

上場会社のガバナンス改革が求められる中、その中心的な役割を果たすのが社外取締役である。社外取締役については、その人数を揃えて形式を整えるだけでなく、その役割を実効的に果たすことが求められる。社外取締役の役割が何であり、どのようにしてその役割を果たすべきか、最新の実務動向も紹介しながら解説する。

- 1) 社外取締役に求められる「監督」の役割とは？
- 2) 社外取締役「過半数」時代と業務執行者取締役の人数
- 3) 取締役会のアジェンダ・セッティング（議題設定）のあり方
- 4) 業務執行者の「解任・不再任」基準の策定と後継者計画の監督
 - ① 定量的な解任・不再任の基準
 - ② 後継者計画の「文書化」

6. 講演者略歴：

2003年3月 東京大学法学部卒業

2004年10月 弁護士登録

2010年11月～2013年12月 法務省民事局出向
(平成26年会社法改正の企画・立案)

2013年1月 パートナー就任

2014年4月～2017年3月 東京大学法学部非常勤講師(民法基礎演習担当)

2016年1月～ 日本監査役協会「ケース・スタディ委員会」専門委員 201

7年12月～2022年7月 経済産業省「コーポレート・ガバナンス・

システム（CGS）研究会（第2期・第3期）」委員

2019年8月～2021年2月 経済産業省「新時代の株主総会プロセスの在り方研究会」委員

M&A、コーポレート・ガバナンス、紛争対応を主に扱う。



7. 録画：いつも通り講演内容は ZOOM 録画しますので、講演終了後に申込者にアンケートとともに URL をお送りします。当日、急用のためリアルタイムで受講できない場合でもご安心ください。

8. 申込・決済： 下記フォームよりお申し込み下さい。尚、ご住所の記入は不要です。

会費 DF 会員： 2,000 円 DF 非会員： 3,000 円



申込フォーム



- * 決済方法：コンビニ払、ペイジー払のみとなります。
- * 支払期限：セミナー前々日の 1 月 23 日（月）17 時入金確認分迄と致します。
- * お申込・決済後のキャンセルはお受けできません。
- * 払込手数料が発生する場合には、恐縮ですがご負担ください。

問い合わせ先：

ディレクトフォース 企業ガバナンス部会長

平井隆一 rhirai@directforce.org

以上